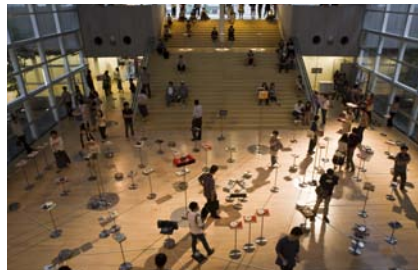


山口情報芸術センター [YCAM] 2009年度開催事業

YCAMだからこそ出会うことのできるメディア表現の真価。
 テクノロジーによって見えてくる私たちの姿。
 情報社会のなかで自らを表現する方法。
 〈アート＋メディア＋身体表現〉の交錯は、新たな次元へ。



情報と文化の交流拠点として、メディアテクノロジーを用いた表現の可能性を探求する山口情報芸術センター [YCAM]。
 既存の優れた作品を紹介するだけでなく、滞る制作によるYCAMオリジナル作品を制作・発表し、2003年11月の開館以降、情報芸術の創造と発信をおこなう新たなアートセンターのモデルケースとなる先駆的な活動を続けてきました。
 開館より6年目をむかえる今年は、活動テーマである〈アート＋メディア＋身体表現〉の新たな地平を切り拓くため、アート、パフォーマンス、教育普及の三つの専門性を複合的に生かした次なる挑戦を展開します。
 先鋭的な言葉の世界と対峙し、異分野のアーティストとともに新たな空間を創り出す今日的な劇場表現の追求、世界を巡回してきたYCAM委嘱作品を含めて、YCAM全館を使ったインスタレーション展示など、メディア表現と観客の皆さんを新たな次元へといざなう活動を実施します。そして、私たちの生活において、今後ますます密接に関わっていくメディアテクノロジーを見据え、そこから見出される身体のあり方や自らを表現する方法に新たな発想を提示していきます。これからも、人と人、山口という地域、そして世界を結びながら、新しい芸術の価値を共有する場所を目指していきます。

※イベント情報は、変更することがあります。
 最新情報は、YCAMのウェブサイトにて随時発表いたしております。
 ※各イベントの詳細情報については、開催2～3か月前に、別途プレスリリースを発行いたします。
 ※シネマ情報については、7ページ目をご覧ください。

2009年度事業 予定

2009年4月29日	ライブコンサート 「ATAK NIGHT 4」
5月24日-8月31日	企画展 スティーヴ・バクストン 「Phantom Exhibition～背骨のためのマテリアル」 同時開催：企画展「インターイメージとしての身体」
6月6日	レクチャー 「劇作・演出家のはなしを聞こう！」 講師：松田正隆（マレイトの会） 関連イベント 山口大学講義内 出張レクチャー
6月27日	ダンス公演 煙巻ヨーク ダンスセッション「ALL LOVES YOU!!」 関連イベント ダンスワークショップ「ダンスってこんなに自由だったの?！」
8月	夏休みワークショップ 「ケータイ・スパイ・大作戦」(全10回)
8月29日・30日	滞在制作/演劇公演 マレイトの会 新作演劇公演「PARK CITY」 関連イベント YCAMバックステージツアー 2009
9月中旬-12月	企画展 Semitra 新作インスタレーション
9月26日	演劇公演 「旅とあいつとお姫さま」 演出：テレーサ・ルドヴィコ
11月14日	ダンス公演 グルーボ・デ・ルア「H3」
12月20日	演劇公演 「On the Planet -近未来の人工閉鎖空間より- (仮)」 演出：阿部初美
2010年1月-2月	ワークショップ 検索ワークショップ (全6回)
3月20日・21日	ワークショップ 演劇ワークショップ
3月-5月	滞在制作/企画展 三上晴子 新作インスタレーション＋「gravicellsー重力と抵抗」改訂版

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ 広報担当：廣田
 〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216
 e-mail: information@ycam.jp http://www.ycam.jp/

ライブコンサート

YCAMライブコンサートシリーズ sound tectonics #7「ATAK NIGHT 4」



出演者

2009年4月29日(水・祝) 19:30開演

出演：渋谷慶一郎 [ATAK]、Pan sonic (ミカ・ヴァイニオ、イルボ・ヴァイサネン)、刀根康尚、evala [ATAK, port]

会場：スタジオA

料金(発売中)：スタンディング

前売 一般 2,000円 / any会員・特別割引 1,700円 当日 2,500円

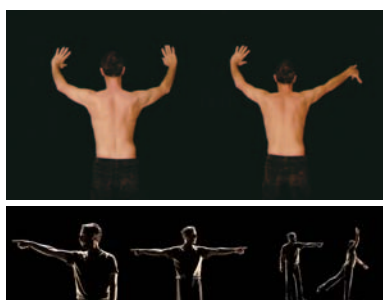
世界有数の音響・映像設備を誇るYCAMに話題のアーティストが登場

2006年にYCAMで作品を発表した音楽家、渋谷慶一郎が主宰する「ATAK NIGHT 4」がヨーロッパツアーを終えてYCAMに登場。ニューヨークを拠点に活動する伝説的サウンドアーティスト、刀根康尚がYCAM初出演のほか、フィンランド出身の電子音響ユニットPan sonic、さらに渋谷慶一郎、evalaの4組のアーティストが出演。YCAMだからこそ実現できるハイクオリティなサウンドと先鋭な音響・映像表現の競演にご期待ください。

主催：ATAK

企画展

スティーヴ・パクストン「Phantom Exhibition～背骨のためのマテリアル」



Phantom Exhibition, Steve Paxton with Florence Corin and Baptiste Andrien (Contredanse). Photo: Contredanse (Florence Corin and Baptiste Andrien)

2009年5月24日(日)–8月31日(月) 10:00–19:00

会場：スタジオB、2Fギャラリー、ホワイエ

入場無料 *ダンスデモンストレーションは、チケット(当日券のみ)：1000円

合気道、ヨガ、ヴィパッサナー瞑想など、アジアの身体技法をダンスに取り入れるスティーヴ・パクストン。その身体思想と作品を紹介する展覧会。

34年ぶりの来日を果たすアメリカ・ポスト・モダンダンスを代表するダンサー／振付家、スティーヴ・パクストンの新作映像インスタレーションを中心に、作家によるデモンストレーション、専門家によるレクチャーなどを通じ、パクストンの身体における思想を総合的に紹介する展覧会。現在のダンスシーンに多大な影響を与えるパクストンのメソッドと独自の表現を、映像インスタレーションで体感するとともに、さまざまなイベントから読みときます。また、パクストンの活動を1960年代以降の社会的、歴史的な脈から紹介し、メディア表現によって発見される新たな身体と空間の現在形を考察します。

- 展示作品 「Phantom Exhibition」(新作映像インスタレーション)
スティーヴ・パクストン、フローレンス・コリン+バプティスト・アンドリアン (Contredanse)
- ダンスデモンストレーション 5月24日(日) 13:00–14:30 出演：スティーヴ・パクストン
- レクチャー+ポストトーク 5月24日(日) 15:00–17:00
ゲスト：スティーヴ・パクストン 講師／モデレータ：外山紀久子(埼玉大学教授／現代舞踊史)
- ギャラリーツアー 会期中週末を中心に全13回
- 映像・資料展示

キュレーター：阿部一直(YCAM) デザインディレクション：川上 俊(artless)

共催：DANCE DOCUMENTS JAPAN COMMITTEE (DDJC) 助成：日米友好基金、Asian Cultural Council、財団法人セゾン文化財団

同時開催：企画展

「インターイメージとしての身体」



newClear+アレッシオ・シルヴェストリン「skinslides」

4月25日(土)–8月10日(月) 10:00–20:00

会場：2Fギャラリー、ホワイエ 入場無料

スティーヴ・パクストン展の開催にあわせ、YCAMが取り組む〈アート + メディア + 身体表現〉のテーマを探求するため、新鋭2組のアーティストの作品による企画展を開催します。メディア表現によって新たに発見され、作品のなかで積極的に表現される「自己の身体」と「イメージとしての身体」。回帰される二重の身体性＝「インターイメージとしての身体」に注目しながら、今日のメディアテクノロジーと身体の関係性や可能性について考えます。

- 展示作品
newClear + アレッシオ・シルヴェストリン「skinslides」(新作インスタレーション) [YCAM委嘱作品]
高嶋晋一「Pascal pass scale」(新作インスタレーション)

レクチャー

「劇作・演出家のはなしを聞こう! 一声はどこからくるの?」



松田正隆 (劇作家 / 演出家 マレピトの会)
photo: 相模友士郎

2009年6月6日(土) 14:00-16:00

講師: 松田正隆 (マレピトの会) 会場: スタジオA

対象: 高校生以上 定員: 50名 (4月下旬より申込受付) 入場無料

2009年度 YCAM滞在制作で新作を発表する松田正隆 (マレピトの会) によるレクチャー

岸田國士戯曲賞をはじめ数々の演劇賞を受賞するなど、90年代から現在に至るまで日本の演劇シーンを牽引し続ける劇作家／演出家、松田正隆 (マレピトの会) が、YCAMの滞在制作に先立ち、レクチャーに登場。「役者の声や言葉は誰のものか」、また「その声は舞台上でどう表現されるのか」など、マレピトの会ならではの演劇への発想を読み解くとともに、YCAMで発表する新作の背景とその魅力を語ります。

平成21年度文化庁芸術拠点形成事業 助成: 財団法人地域創造、財団法人アサヒビール芸術文化財団

関連イベント: 5月7日(木) 山口大学講義内 出張レクチャー

講師: 松田正隆 (マレピトの会)

大学と連携し、大学生を対象に山口大学の特別講義として開催するレクチャー。現代演劇の動向や作品のほか、身体を使った実践を交えながら、演劇の最前線を学ぶことができます。

ダンス公演

煙巻ヨーコ ダンスセッション 「ALL LOVES YOU!」

2009年6月27日(土) 18:00開場

出演／演出: 煙巻ヨーコ (東野祥子)

DJ / Live: EY3 (BOREDOMS / V[∞]REDOMS)、JUJU a,k,a, MOOCHY、OORUTAICHI、カジワラトシオ、HARUCHIKA (people)

VJ: ROKAPENIS 舞台装飾: OLEO ライティング: YAMACHANG

会場: スタジオA

料金 (チケット発売 any会員先行 5月2日 一般 5月9日): スタンディング

前売 一般 2,300円 / any会員・特別割引 1,800円 当日 2,800円

YCAMに一夜限りのクラブが出現! 即興的に生み出されるダンスバトルを体験

振付家／ダンサーとして、舞台の美術や衣裳にいたるトータルな演出を手掛け、独自の世界観をもった作品を発表し続ける東野祥子。今回の公演では、煙巻ヨーコの名でクラブイベントスタイルのパフォーマンスを繰り広げます。国内外で人気を集める4人のDJ / ミュージシャンが参加するほか、地元山口で活躍するDJも出演。ダンスを中心に、さまざまなジャンルのアーティストが作り上げる舞台空間を体験し、身体表現の新たな魅力を探求します。

関連イベント: 6月20(土) 13:00-18:00 / 21日(日) 13:00-17:00 (2日間通し)

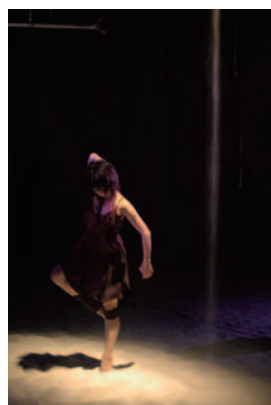
ダンスワークショップ「ダンスってこんなに自由だったの?!」

講師: 東野祥子 会場: スタジオA

対象: 小学生以上 定員: 20人 (4月下旬より申込受付) 料金: 一般 3,000円 / 学生 2,500円 (本公演のチケット代含む)

舞台やクラブ空間など、様々なスタイルのパフォーマンスを展開する東野祥子を講師に、基礎的なダンスレッスンから即興パフォーマンスまでを体験するワークショップ。身体の特徴や感覚を意識することからはじめ、周囲の環境 (人や音、空間) と関わりながら参加者それぞれが自分自身のダンスを発見していきます。

平成21年度文化庁芸術拠点形成事業 協賛: トヨタ自動車株式会社



参考写真: 東野祥子 公演風景

ワークショップ

夏休みワークショップ 「ケータイ・スパイ・大作戦」

2009年8月13日(木)・14日(金)、17日(月)、19日(水)–22日(土)、24日(月)、26日(水)・27日(木)
13:00–17:00 (1日完結 / 全10回)

講師: YCAM教育普及スタッフ 会場: 創作学習室、ホワイエほか

対象: 小学校4年生以上 定員: 各回15人 (7月中旬より申込受付) 料金: 500円

鬼ごっこから体験してみる、メディア社会のルールとマナー

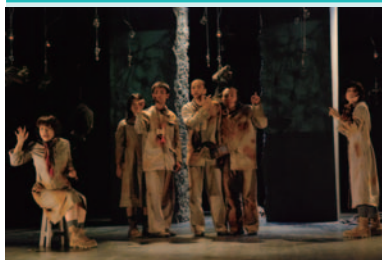
YCAMが開発したオリジナルワークショップのなかでも大人気のイベント「ケータイ・スパイ・大作戦」がこの夏、10日間にわたって再登場。携帯電話のカメラ機能を用いた鬼ごっことそのルール作りを通して、メディア社会におけるマナーやルールについて考えます。遊びとルール作り、ディスカッションを繰り返しながら、新しいメディアをどのように活用し運用していくのか、体験を通じて学ぶことができます。



前回のワークショップの様子

滞在制作 / 演劇公演

マレビトの会 新作演劇公演 「PARK CITY」



参考写真：
マレビトの会「クリプトグラフ」(2007/カイロ・MIAMI THEATER)
photo: 橋本裕介



参考写真：
マレビトの会「PARK CITY」より(2007)

2009年8月29日(土)・30日(日)

作・演出 松田正隆 / 写真 笹岡啓子

会場：スタジオA

料金(チケット発売 any会員先行 7月4日 一般 7月11日)：全席自由

前売 一般 3,000円 / any会員・特別割引 2,500円 / 25歳以下 2,000円 当日 3,300円

YCAM初。滞在制作による新作演劇を発表

2009年度、YCAMのパフォーミングアーツにおける滞在制作をおこなうのは、劇作家／演出家 松田正隆が主宰する「マレビトの会」。YCAMが初めて演劇の新作制作・発表に挑戦するこの作品には、写真家の笹岡啓子がコラボレーションに参加。舞台上で繰り広げられるライブの身体表現と記録メディアである写真や映像が、どのような表現を生み出すのか。先鋭的な言葉の世界と写真表現が織りなす舞台世界にご期待ください。

共同開発：YCAM InterLab 主催：財団法人山口市文化振興財団、財団法人びわ湖ホール、マレビトの会、photographers' gallery

関連イベント YCAMバックステージツアー 2009

8月16日(日)、23日(日)

講師：松田正隆(マレビトの会) 会場：スタジオA

対象：小学生以上 定員：各回30人(7月上旬より申込受付) 参加無料

国内外で活躍するアーティストがYCAMに滞在し、専門のプロダクションチームYCAM InterLabとともに作品を制作する「YCAM滞在制作」。この制作の様子を見学することのできる大好評のイベント「バックステージツアー」を今年も開催。「マレビトの会」新作演劇作品が出来上がる過程、劇場の舞台裏にある照明や音響の仕組みなどもあわせてご紹介します。

文化庁平成21年度舞台芸術共同製作公演 助成：財団法人地域創造、財団法人アサヒビール芸術文化財団

企画展

Semitra 新作インスタレーション



参考写真：
Semitra「フラッシュを使用しない撮影は許可されています。」(2008)

2009年9月中旬-12月 10:00-19:00

会場：スタジオB、ホワイエほか 入場無料

情報クリエイティビティの限界値を引き出すアート&デザイン集団

「セミトランスペアレント・デザイン」が新作を発表

2003年の活動開始以来、ネットワークやプログラムなどの卓越した技術を生かしたデザインワークやアート作品で、各方面から注目を集めてきたクリエイター集団「Semitransparent Design」。ここから生まれたネット・アートユニット「Semitra(セミトラ)」が新作を発表。2008年にNTTインターコミュニケーション・センター[ICC]で展示された作品「フラッシュを使用しない撮影は許可されています。」の改訂版とともに、メディアの多様な可能性を提示する参加体験型の新作インスタレーションを発表します。

※アーティストトーク、ギャラリートツアーなどの関連イベントを開催予定

演劇公演

「旅とあいつとお姫さま」



テレーサ・ルドヴィコ(脚本・演出)
photo: Lami

2009年9月26日(土) 19:00開演

脚本・演出 テレーサ・ルドヴィコ 台本：佐藤 信 美術：ルカ・ルツァ

出演：高田恵篤、KONTA、楠原竜也、辻田 暁、逢笠恵祐

会場：スタジオA

料金(チケット発売 any会員先行 7月18日 一般 7月25日)：全席自由

前売 一般 2,700円 / any会員・特別割引 2,500円 / 高校生以下 1,200円 当日 3,000円

カラフルな色使いと夢の物語。日本の子供たちに向けた特別な演劇作品

シンプルな舞台装置とカラフルな色使いで、独創的な作品世界を創り続けるイタリアの演出家、テレーサ・ルドヴィコ。今回の作品は、夢の中に出てくる少女に恋をした少年が、その少女を探す旅に出る物語。俳優やダンサー、ミュージシャンなど、多彩な出演者と共に作り上げた日本の子どもたちに向けた演劇作品。不思議な出来事に遭遇する少年の姿を通して、人生に立ち向かう勇気と人間の愛を伝えます。

共同主催：NPO法人こどもステーション

共同企画：座・高円寺(東京)、あうるすぽっと(東京)、魚沼市小出郷文化会館(新潟)、盛岡市文化振興事業団(岩手)、NPO法人鳥の劇場(鳥取)
平成21年度文化庁芸術拠点形成事業

ダンス公演

グルーポ・デ・ルア 「H3」



2009年11月14日(土) 19:00開演

振付・演出:ブルーノ・ベルトラオ

会場:スタジオA

料金(チケット発売 any会員先行 10月3日 一般 10月10日):全席自由

前売 一般 2,300円 / any会員・特別割引 1,800円 / 25歳以下 1,500円 当日 2,800円

ヒップホップ×コンテンポラリーダンスがダンス界に新風を巻き起こす

ストリートダンサーを起用し、ヒップホップとコンテンポラリーダンスを融合するパフォーマンスで大きな話題を呼ぶ、ブラジル人若手振付家ブルーノ・ベルトラオの最新作がYCAMに登場。ダンス、音楽、美術、ファッションなど文化や社会にも独特の影響を与え続けるヒップホップが、コンテンポラリーダンスに新風を巻き起こします。ストリートと劇場を横断する躍動的な舞台です。

平成21年度文化庁芸術拠点形成事業

演劇公演

「On the Planet - 近未来の人工閉鎖空間より- (仮)」



阿部初美 (演出家)

2009年12月20日(日) 14:00開演

テキスト:松田正隆(マレピトの会) 演出:阿部初美 ドラマトゥルク:長島 確

会場:スタジオA

料金(チケット発売 any会員先行 11月1日 一般 11月8日):全席自由

前売 一般 2,300円 / any会員・特別割引 1,800円 / 25歳以下 1,500円 当日 2,800円

仮想の未来の世界から、人間の存在と現代を問う演劇作品

地球温暖化や大気・放射能汚染などの人間を取り巻く環境を題材とし、某県に実在する完全人工閉鎖空間から発想を得て、「地球環境と人間、自然と文明」をテーマに近未来の世界を描き出す演劇作品。完全な戯曲を劇作家が書き下ろし、演出家が舞台化するという既成の方法ではなく、劇作家による不完全なテキストの断片から、演出家、スタッフ、キャストが共同で作品世界を作り上げる新しいコラボレーションの方法に挑戦します。

関連イベント:「On the Planet - 近未来の人工閉鎖空間より- (仮)」プレイイベント

12月5日(土) 会場:ホワイエ 参加無料

本公演に先立ち、本作の見どころを演出家阿部初美とゲストが語る対談イベントを開催します。

平成21年度文化庁芸術拠点形成事業

ワークショップ

検索ワークショップ 「Search'n Search (仮)」

2010年1月-2月(1日完結/全6回)

講師:石橋 素、真鍋大度、YCAM教育普及スタッフ 会場:創作学習室

対象:小学4年生~高校生 定員:各回20人(2009年12月中旬より申込受付) 料金:500円

「検索」から見えてくる「社会とメディアとのつながり」を探る

インターネットの普及により、私たちが用いている技術「検索」について、その仕組みと役割について理解するワークショップ。どのようにインターネット検索をしたら、効率よく検索できるか、といったHow toの講座ではなく、インターネットの検索エンジンにおいて私たちの目には見えない裏側の仕組みについて、カードゲームを用いて遊びながら学ぶことで、社会とメディアとのつながりを探っていくワークショップです。

ワークショップ

演劇ワークショップ「鑑賞者養成ギブス(仮)」



ワークショップの様子(2007)

2010年3月20日(土)、21日(日)(2日間通し)

講師:阿部初美(演出家)、谷川清美(俳優)

対象:高校生以上 定員:20人(2009年12月より申込受付) 料金:一般 2,500円 / 25歳以下 1,000円

演劇鑑賞のエキスパートを目指すワークショップ

演劇における「テーマ」と「表現」について学び、鑑賞のエキスパートを目指すワークショップ。古典のテキストを現代に読み解くことを通じて、演劇における「テーマ」を考えるほか、身体、テキスト、映像など、演劇で用いられるメディアの特徴から「表現」について学びます。映像資料を用いた講義と実際の身体を使った表現の実践を通じて、演劇の文学性や芸術性を理解することを目的とします。役者のための演技指導ではなく、実演をしながら鑑賞のための理解を深めるワークショップですので、演劇未経験者も大歓迎です。

平成21年度文化庁芸術拠点形成事業

滞在制作 / 企画展

三上晴子 新作インスタレーション+「gravicells—重力と抵抗」改訂版

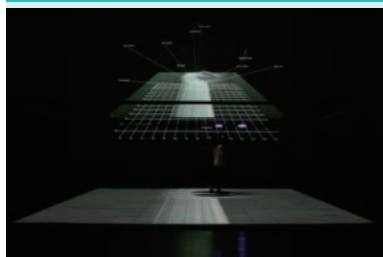
3月-5月

会場:ホワイエ、スタジオA、スタジオBほか 入場無料

「情報戦争と身体」を追求する三上晴子の大規模な展覧会

80年代以降、情報戦争と身体をテーマに大規模なインスタレーションを相次いで発表し、メディアアートシーンを世界的に牽引するアーティスト、三上晴子の活動を総合的に紹介するアジア初の大規模なインスタレーション展。YCAM InterLabとの共同開発による新作とともに、2004年のYCAM発表後、国内外各地を巡回し、話題となった「gravicells—重力と抵抗」をアップデートした展示など数点をYCAM全館を使って展開します。2009年度のYCAMのアート展示における本格的な滞在制作として開催します。

※アーティストトーク、ギャラリートークなどの関連イベントを開催予定

共同開発:YCAM InterLab
助成:財団法人朝日新聞文化財団参考写真:
三上晴子 + 市川創太
「gravicells—重力と抵抗」(2004) [YCAM委嘱作品]2008年度YCAM滞在制作作品
ダンス公演「The Rainy Table」

YCAMの滞在制作とは

YCAM企画・制作のもと、アーティストが数週間にわたって滞り、アートおよびパフォーマンスの新作を制作する「滞在制作」。YCAMでは、この「滞在制作」により、これまでに約40点ものオリジナル作品の制作／発表をおこなってきました。既存の優れた作品を紹介するだけでなく、YCAMから国内外へと作品を発信するこうした取り組みは、展示・公演スペースとともに、専門の技術スタッフによる制作セッション「YCAM InterLab (インターラボ)」を併せもつYCAMの特徴のひとつといえます。

昨年度には、5周年を記念し、大規模な滞在制作を実現。展覧会「大友良英 / ENSEMBLES」では、アーティストから一般の参加者まで、のべ400人が制作に関わる5つのインスタレーションを発表しました。また、パフォーマンスでは、珍しいキノコ舞踊団とplaplaxによる新作「The Rainy Table」を発表。YCAMでの滞在制作、公演を経て、東京公演も開催し、多くの観客を魅了しました。



山口情報芸術センター [YCAM] では、多彩で豊かな映画芸術、映像文化に幅広くふれていただくために、さまざまなジャンルや地域の映画、映像作品を上映しています。山口で上映される機会の少ない作品を中心にセレクトし、より深い洞察や理解を促すための特集上映や関連イベントなども開催しています。

YCAMシネマ 上映シリーズ

■コミュニティシネマ

観客の皆さんからのリクエストをもとに、クラシック映画、ミニシアター系の作品、ドキュメンタリーなど多彩な作品を上映するシリーズ。

■特集上映

作家やテーマ別の特集のほか、YCAMで開催するアート展示や公演に関連した作品、文化庁推薦作品、未公開作品など、さまざまなテーマを設定し、特別に企画する特集上映。

■Select CINE TECTONICS

映画を芸術作品として捉え、世界のさまざまな地域の古典から新作まで、芸術史およびメディア史的視点から見て、意義深い作品を紹介するシリーズ。作家やテーマ別にセレクトして上映しています。



特集上映「川島雄三監督特集」
参考写真：「喜劇 どんかつ一代」

4月

コミュニティシネマ

「真木栗の穴」「落下の王国」「ミツバチのささやき」「エル・スール」

5月

特集上映「川島雄三監督特集」

喜劇から文芸作まで幅広い作風で知られる川島雄三。45年という短い生涯の中で遺した51作品の中から15作品を厳選し、特集上映します。

「還って来た男」「幕末太陽傳」「暖簾」「貸間あり」「花影」「女は二度生まれる」「東京マダムと大阪夫人」「洲崎バラダイス 赤信号」「青べか物語」「わが町」「グラマ島の誘惑」「しとやかな獣」「愛のお荷物」「雁の寺」「喜劇 どんかつ一代」



Select CINE TECTONICS=6「ジャン＝リュック・ゴダール監督特集」
参考写真：「彼女について私が知っている二、三の事柄」

6月

コミュニティシネマ

「ワンダーラスト」「シェルブールの雨傘」「ロシュフォールの恋人たち」「ローラ」

Select CINE TECTONICS=6「ジャン＝リュック・ゴダール監督特集」

ヌーベル・ヴァーグの巨匠、ジャン＝リュック・ゴダール監督作品を3作上映します。

「彼女について私が知っている二、三の事柄」「男性・女性」「ゴダールのマリア」

8月 大好評のYCAMシネマイベント

真夏の夜の星空上映会

会場：中央公園（山口情報芸術センター前） 鑑賞無料

毎年大好評の野外上映会。涼しくなった夏の夕暮れに輝く星空のもと、芝生に座って映画を楽しんでみませんか。

このほか2009年度のラインナップ

特集上映「文化庁優秀映画鑑賞推進事業」

東京国立近代美術館フィルムセンターが所蔵する数多くのフィルムの中から厳選された、名作日本映画を上映。

特集上映「マキノ雅弘監督特集」

2008年に生誕100年をむかえた巨匠・マキノ雅弘の作品から選りすぐりの映画を特集します。

特集上映「山口未公開日本映画特集」

これまで山口で上映の機会がなかった日本映画を中心とし、テーマ別にセレクト。映画関係者のゲストークも盛り込んだ充実のプログラムです。

特集上映「シネマテークプロジェクト」

国内で上映をおこなっている文化施設が連携し、日本国内での鑑賞機会が少ない外国映画を中心に巡回上映していくプロジェクトです。

YCAMでは、既存の優れた作品を紹介するだけでなく、滞在制作を実施し、オリジナル作品を制作、公開しています。さまざまなアーティストが、制作セクションであるYCAM InterLabとコラボレーションをおこない、そこから生まれた作品は国際的に高い評価を得るとともに、世界各地で招聘展示・公演されています。 ※巡回展示・公演についての情報は、YCAMのwebサイトにて随時お伝えいたします。

2008年度 巡回展示・公演

建築プロジェクト

ダブルネガティブス・アーキテクチャー「Corpora in Si(gh)te」(2007)

2008年9月14日-11月23日 「ヴェニス・ビエンナーレ国際建築展」ハンガリー館 (イタリア、ヴェニス)

2009年1月26日-3月10日 「トランスメディアアール2009」Collegium Hungaricum Berlin (ドイツ、ベルリン)

ダンスパフォーマンス

白井 剛 + 川口隆夫 + 藤本隆行「true / 本当のこと」(2007)

2008年7月24日-26日 Esplanade Theatre Studio (シンガポール)

2008年11月13日-15日 ジャパン・ソサエティ (アメリカ合衆国、ニューヨーク)

2009年度 巡回展示・公演予定

ダンスパフォーマンス

白井 剛 + 川口隆夫 + 藤本隆行「true / 本当のこと」(2007)

2009年8月4日-9日 シアタートラム (東京)

2009年9月18日-10月24日 ヨーロッパツアー

Stadsschouwburg Amsterdam (オランダ)

パリ日本文化会館 Maison de la Culture du Japon a Paris (フランス)

Dusseldorf Tanzhaus NRW (ドイツ、フランクフルト)

2009年10月末-11月22日 ブラジルツアー

※作品の詳細は、webサイト「YCAM ACTIVITIES」に掲載しております。作品の内容やアーティストの紹介、作品に使用している技術解説等を随時更新しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

<http://archive.ycam.jp/>



ダブルネガティブス・アーキテクチャー「Corpora in Si(gh)te」(2007)



白井 剛 + 川口隆夫 + 藤本隆行「true / 本当のこと」(2007)



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

[開館時間] 10:00-20:00 (夜間イベントのある日は22時まで開館)

[休館日] 火曜日 (祝日の場合は翌日) / 年末年始 (12/29-1/3)

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7

Tel: 083-901-2222 Fax: 083-901-2216

<http://www.ycam.jp/> information@ycam.jp



アクセス:

飛行機利用

[山口宇部空港まで]

・東京から1時間30分

[山口宇部空港から]

・乗合タクシー「空港エクスプレス」でYCAMまで 約1時間(前日18:00までの予約制 大隅タクシー Tel: 0120-31-0860)

・空港連絡バスでJR新山口駅まで 20分

新幹線利用

[JR新山口駅まで新幹線のぞみで]

・東京から約4時間50分

・新大阪から約2時間10分

・広島から約35分

・博多から約40分

[JR新山口駅からYCAMまで]

・防長バス / JRバス 約30分、中国町下車すぐ

・JR山口線18分、湯田温泉駅下車 徒歩25分 / タクシー 5分

・JR山口駅21分、山口駅下車、徒歩25分 / バス10分(中国町か済生会病院前下車) / タクシー 5分

自動車利用

・広島から 山陽自動車道で約1時間30分、防府東ICから30分

・福岡から 九州・中国自動車道で約2時間、小郡ICから25分